

適正見積もりの指標に マンション実態調査結果まとめ

国土交通省はマンションの大規模改修工事に関する実態調査の結果をまとめ、「工事内訳」や「工事金額」のほか、設計コンサルタント業務の「業務内容」や「業務量」などもデータに基づき整理。戸数規模別の詳細データも整理、管理組合自ら工事や業務の内容などが確認できる。工事発注の見積もりなどが適正かどうかを検討する際の指標として活用してもらう。

同省が大規模修繕工事の金額や工事内訳、設計コンサルタント業務の実施内容などに関する実態調査を実施するの初め。

調査は直近3年間に行われた大規模修繕工事を対象に実施した。944事例を集計した結果、工事内訳(金額ベース)は「外壁関係(外壁塗装・外壁タイル)」が24.0%、「防水関係(屋根防水・床防水)」が22.0%、「仮設工事」が19.2%となった。2回目の工事になると「給水設備」の3回目は「建具・金物」の工事が増加する傾向も表れた。

1戸当たりの工事金額は、「75万~100万円」が30.6%、「100万~125万円」が24.7%。1平方メートルあたりでは、「1万~1万5000円」が41.1%、「5000~1万円」が31.8%だった。

設計コンサルタント業務(人・時間ベース)の内訳は、「調査・診断」が15.2%、「設計」が31.8%、「施工会社選定への協力」が8.1%、「工事監理」が40.3%、「長期修繕計画の見直し」が3.6%。工事回数による大きな違いはなかった。業務量については、「1000~2000人・時間」が31.1%、「100人・時間」が30.3%となった。

大規模修繕工事の施工会社を選定する際、発注者のマンション管理組合の利益

福岡、東京でイベント 組合の垣根越えて親睦

日本建設産業職員労働組合協議会(日建協、久保田俊平議長)は、加盟組合員の交流イベント「ヤング・ゴー!ゴー!2018」を福岡、東京でそれぞれ18日、25日に開いた。両地区ともパーティー形式で行い、計約270人が参加した。冒頭、交流イベントは今年で6回目。「人生には仲間が必要だ」とつづきYoung Go!Go!へ行こう」をテーマにしており、複数の親睦イベントを行った。

福岡は福岡市博多区のアークホテルロイヤル天神で実施。組合員の男性67人、女性16人が参加した。冒頭、大曾根直紀事務局長が「参

各団体の総会

教育機関3A 19年秋開校目指す

日本建築設計学会(AADAN、竹山聖会長)は26日、大阪市中央区の大阪倶楽部で総会を開き、18年度事業計画と予算を決めた。大阪にアジア各国の優秀な学生を集め、次世代の建築家を輩出するため、教育機関3A(Architects Academy Asia)の構想を本年度策定し、19年秋の開校を目指す。

竹山会長は「今年で学会設立から5年が経過した。3月に開いた第2回学会賞の審査で大賞を2作品選んだ。建築設計は社会に影響を与え、住宅は家族に大きな変化を与える。いずれもポジティブな変化をもたらす建築だった。米



竹山会長は「今年で学会設立から5年が経過した。3月に開いた第2回学会賞の審査で大賞を2作品選んだ。建築設計は社会に影響を与え、住宅は家族に大きな変化を与える。いずれもポジティブな変化をもたらす建築だった。米

振興へ情報発信

港湾協会

日本港湾協会(宗岡正二会長)は23日、北海道函館市の函館アリーナで18年度定時総会を開き、本年度の事業報告と収支予算を承認した。任期満了に伴う役員改選では宗岡会長の再任を理事会で決定した。次回総会は新潟市で開催される。

冒頭、宗岡会長は「北海道新幹線やクルーズ船の寄港も増加し、活気にあふれる地域づくりが進められている。港湾協会として、わが国の港湾インフラ整備・振興へ国民の皆さまの理解が得られるよう今後も関係者の力を結集させて情報を発信していきたい」と語った。



このあと、窪田毅北海道副知事と工藤壽寿函館市長があいさつ。自民党港湾議員連盟会長の望月義夫衆院議員は「日本は北海道から沖縄まで魅力があふれている。港の専門家として日頃

若い技術者の育成に注力

PC工学会

プレストレストコンクリート工学会(PC工学会、宇治公隆会長)は25日、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷で通常総会を開き、18年度の事業計画と予算を承認した。

18年度は「コンクリート構造設計施工規程」改訂版の発刊に加え、「PC斜張橋・エクストラードスド橋設計施工規程」の改定を実施。講習会事業では「日本の誇れるPC技術」をテーマとした技術講習会を全国9会場で行った。



宇治会長は「来年は当工学会も設立60年を迎える。若い技術者がPC構造物の正しい知識を得られるよう他団体とも連携して育成に努めたい。PC技術の普及を目指す」と語った。

ワイヤロープ採用 盛り土区間で可能

国土交通省、高速2車線区間の正面衝突防止策

国土交通省は、高速道路で上下線が構造上分離され



加者のつながりが、建設産業のさらなる発展に寄与することを期待する」とあいさつ。大賀公輝奥村組職員組合九州支部長は「困った時にお互い相談できるような関係を築いてください」と呼び掛けた。組合員同士の自己紹介や名刺交換が進み、参加者の一人は「参加してよかった。また福岡で開催してほしい」と期待を寄せた。

東京は東京都荒川区のホテルラングウッドで開き、男性104人、女性43人の組合員がチーム対抗のクイ

7月にシンポジウム 10月技術展示会

建設副産物リサイクル広報推進会議

建設副産物リサイクル広報推進会議(会長・佐藤直良先端建設技術センター理事長)は25日、東京都千代田区の法曹会館で18年度総会を開き、18年度事業計画を了承した。

18年度建設リサイクルシンポジウムを7月3日に東京都江東区の東京国際交流館プラザ平成国際交流会議場で開催。18年度建設リサイクル技術発表会・技術展示会を10月9~10日に福岡市博多区の福岡国際会議場で開催する。19年4月15日に東京国際交流館プラザ平成国際交流会議場で開催する「2019建設リサイクル国際シンポジウム」の準備にも注力する。

担い手確保や法令順守の徹底が課題

全ク協

全国クレーン建設業協会(全ク協)は24日、東京都千代田区のKKRホテル東京で通常総会を開いた。役員改選では荒川利雄前会長の死去に伴い、3月に就任した柴崎祐一会長の再任を承認。18年度の事業計画や収支予算などを報告した。

総会後の懇親会で柴崎会長は「防災減災やインフラ更新など建設業界への期待は高まっているが、われわれの業界には担い手確保やコンプライアンスの徹底など課題も残されている。前会長の遺志を引き継ぎ、協会のために全力で業務に取り組んでいきたい」とあいさつした。



事業計画では、組織の拡大強化やコンプライアンス(法令順守)の徹底、コストに見合う価格での受注の

技術と営業力に 磨きをかけて

金属工業協組

日本金属工業協同組合(有明利昭理事長)は25日、東京都台東区の上野精養軒で通常総会を開き、任期満了に伴う役員改選で有明理事長を再任した。18年度の事業計画・予算なども承認した。

有明理事長は「自社の一層のスキルアップを目指し、今のうちに他社と差別化を図ることができる技術、営業力に磨きをかけてほしい」とあいさつした。

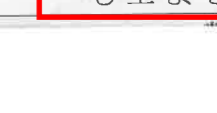


有明理事長は「自社の一層のスキルアップを目指し、今のうちに他社と差別化を図ることができる技術、営業力に磨きをかけてほしい」とあいさつした。

若手潜水士確保 育成へ行動計画推進

潜水協会

日本潜水協会(鉄芳松会



事業計画では、組織の拡大強化やコンプライアンス(法令順守)の徹底、コストに見合う価格での受注の